

(2016年度)

4 日本史問題 (60分)

(この問題冊子は21ページ、4問である。)

受験についての注意

1. 試験監督者の指示があるまで、問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に、試験監督者から指示があったら、解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し、所定の欄に氏名を記入すること。次に、解答用紙の右側のミシン目にそって、きれいに折り曲げてから、受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し、机上に置くこと。
3. 試験監督者から試験開始の指示があったら、この問題冊子が、上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は、HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能、計算機能、辞書機能やスマートウォッチなどのウェアラブル端末を使用してはならない。
5. 解答は、解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで、そのマーク欄をぬりつぶすこと。
6. マークをするとき、マーク欄からはみ出したり、白い部分を残したり、文字や番号、○や×をつけたりしてはならない。また、マーク箇所以外の部分には何も書いてはならない。
7. 訂正する場合は、消しゴムでいねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり、破ったりしてはならない。
9. 試験監督者の許可なく試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

- (2) 藤原実資が、「御歌優美なり。酬答しゅうたうに方無すべし。満座只この御歌を誦すべし」との称賛を送った歌の作者は、この人物である。
- (3) 「此の国山河襟帯きんたい、自然に城を作す。斯の形勝かたせうに因り、新号を制すべし。宜しく山背国を改めて山城国と為すべし」との詔を発したのは、この天皇である。
- (4) この人物の女房として奉仕した清少納言は、歌人(あ)の娘であり、随筆『枕草子』の筆者として知られる。
- (5) 延暦16年(797)に勘解由使の長官を務め、徳政論争の際には中納言として殿上に侍し、藤原緒嗣と(い)の相論を監督した。
- (6) この天皇の孫、(う)から始まる源氏の一族は、院政期以降、久我・堀川・千種・北畠などの家に分かれていく。
- (7) 東国で反乱を起こした平将門が討たれた年、中央で摂政・太政大臣の地位にあったのは、この人物である。
- (8) この人物の女房として奉仕した(え)は、越前守を務めた藤原為時の娘である。
- (9) この天皇が設置した記録荘園券契所の寄人を務めた大江匡房には、(お)などの著作がある。
- (10) 902年に(か)の形で発布された荘園整理令において、停止の上限とされた「当代以後」の「当代」とは、この天皇である。
- (11) 尾張国から、「当国の守藤原朝臣元命、三箇年の内に責め取る非法の官物、并せて濫行横法三十一箇条の……」と記された解文が上申されたのは、この天皇の治世である。
- (12) この人物が宇治の別荘を寺とした平等院の鳳凰堂は、阿弥陀堂の代表的建築であるが、父親の建てた(き)にも、9体の阿弥陀如来像を安置する無量寿院があった。

〔語群〕

- | | | | |
|----------|---------|--------|--------|
| ① 赤染衛門 | ② 和泉式部 | ③ 院庁下文 | ④ 往生要集 |
| ⑤ 清原清衡 | ⑥ 清原元輔 | ⑦ 菅野真道 | ⑧ 菅原道真 |
| ⑨ 続本朝往生伝 | ⑩ 拾遺往生伝 | ⑪ 醍醐寺 | ⑫ 太政官符 |
| ⑬ 藤原定家 | ⑭ 法界寺 | ⑮ 法成寺 | ⑯ 源高明 |
| ⑰ 源信 | ⑱ 源師房 | ⑲ 三善清行 | ⑳ 紫式部 |

問2 系図Aにおける人物②～④のうち、藤原不比等の血を受け継いでいる人物は誰か。すべて選び出しなさい。

問3 系図Bにおける人物 ⑤ ⑥ は、それぞれ系図Aにおける人物⑧～⑫のいずれに相当するか。1人ずつ選んで、記号で答えなさい。

2 次の史料を読んで、あとの問いに答えなさい。

鎌倉元の如く柳營たるべきか、他所たるべきや否やの事

(中略) 就中、鎌倉郡は、文治に右幕下はじめて武館を構へ、承久に(ア)朝臣天下を并吞す。武家に於ては、尤も吉土と謂ふべきか。爰に禄多く権重く、驕を極め欲を恣にし、悪を積みて改めず。果たして滅亡せしめ了んぬ。縦ひ他所たりと雖も、近代覆車の轍を改めずば、傾危何の疑ひ有るべけんや。(中略) 然らば居処の興廢は、政道の善惡に拠るべし。是れ人凶は宅凶に非ざるの謂なり。但し、諸人若し遷移せんと欲せば、衆人の情に随ふべきか。

政道の事

右、時を量り制を設く。和漢の間、何の法を用ひらるべきか。先づ武家全盛の跡を逐ひ、尤も善政を施さるべきか。然らば宿老・評定衆・公人等濟々たり。故実を訪はんに於いて、何の不足あるべきか。古典に曰く、徳は是れ嘉政、政は民を安んずるに在りと云々。早く万人の愁を休むるの儀、速かに御沙汰有るべきか。其の最要粗左に註す。

一 儉約を行はるべき事

近日婆佐羅と号して、専ら過差を好み、^{りょうら}綾羅錦繡・^{せいこう}精好銀剣・風流服飾、目を驚かさざるは無し。^(e)顔る物狂と謂ふべきか。富者は^{いよいよ}弥これを誇り、貧者は及ばざるを恥づ。俗の^{ちやうへい}凋弊これより甚だしきは無し。尤も厳制有るべきか。

一 群飲佚遊を制せらるべき事

格条の如くば、^{あまつき}厳制殊に重し。^{ぼくえき}刺へ好女の色に耽り、博奕の業に及ぶ。此の外又、或は茶寄合と号し、或は連歌会と称して、^{ぼくだい}莫太の賭に及ぶ。其の^{ついで}費勝計し難き者か。

(中略)

一 諸国の守護人、殊に政務の器用を^{えら}扱ばるべき事

当時の如くば、^(g)軍忠に募りて、守護職に補せらるるか。恩賞を行はるべくば、庄園を充て給ふべきか。守護職は^(h)上古の吏務なり。国中の治否、只此の職に依る。尤も器用を補せられれば、^(h)撫民の儀に叶ふべきか。

(中略)

以前、(イ)箇条、大概^か斯くの如し。⁽ⁱ⁾是円、李曹の余胤を受くると雖も、已に草野の庸愚たり。⁽ⁱ⁾忝くも政道治否の諮詢を蒙り、和漢古今の訓謨を^(j)撫ふ所なり。^(j)方今諸国の干戈未だ止まず。尤も^(k)踟躕有るべきか。(中略)遠くは^(k)延喜・天曆兩聖の徳化を訪ひ、近くは(ア)・(ウ)父子の行状を以て、近代の師となす。殊に万人^(k)帰仰の政道を施されば、四海安全の基たるべきか。仍て言上件の如し。

問1 この法が制定されたのは西暦何年か。次の中から1つ選びなさい。

- ① 1333年 ② 1335年 ③ 1336年 ④ 1338年 ⑤ 1349年
⑥ 1350年

問2 下線部(a)「文治」は、治承4年以降の出来事をふまえた表現だと考えられるが、次のうち、実際には文治年間の出来事ではないものを2つ選びなさい。

- ① 源頼朝が奥州藤原氏を滅ぼし、奥州総奉行などを任命した。
- ② 源義経追討の宣旨が発せられ、諸国に守護・地頭が設置された。
- ③ 鎌倉に公文所・問注所が設置された。
- ④ 諸国荘郷地頭による段別5升の兵糧米徴収を停止した。
- ⑤ 源義経が藤原秀衡を頼って平泉に戻るが、その後秀衡は死去した。
- ⑥ 法皇が、源頼朝の東海・東山両道の支配権を承認した。

問3 下線部(b)「右幕下」はある官職の異称(唐名)である。ある官職とは何か。次の中から1つ選びなさい。

- ① 右京大夫 ② 右衛門佐 ③ 右兵衛尉 ④ 右大臣
- ⑤ 右近衛大将

問4 史料中の空欄(ア)および(ウ)に入るのは誰か。次の中から1人ずつ選びなさい。

- ① 時政 ② 義時 ③ 政子 ④ 泰時 ⑤ 時頼 ⑥ 時宗
- ⑦ 貞顕 ⑧ 高時 ⑨ 守時 ⑩ 時行

問5 下線部(c)「和漢の間、何の法を用ひらるべきか」とあるように、この時代の法にも漢籍の影響は少なくない。唐の太宗と群臣間に行われた政治論議を分類・編集した問答集で、帝王学・治道の規範の書として日本の貴族たちによく読まれていたのは何という書物か。次の中から1つ選びなさい。

- ① 『禁秘抄』 ② 『温知政要』 ③ 『貞観儀式』 ④ 『貞観政要』
- ⑤ 『江家次第』 ⑥ 『政談』

問6 下線部(d)「宿老・評定衆・公人等」は、特定の職ではなく、幕府に仕えた人々を総称していると考えられるが、朝廷にも院評定衆があった。院評定衆が初めて設置された時の治天の君は誰だったか。次の中から1人選びなさい。

- ① 後堀河上皇 ② 後嵯峨上皇 ③ 後深草上皇 ④ 後宇多上皇
- ⑤ 後伏見上皇

問7 下線部(e)「婆佐羅」について、つぎの問いに答えなさい。

(1) 「二条河原落書」にもバサラの風俗がみえる。「二条河原落書」が掲載されているのは、何という書物か。次の中から1つ選びなさい。

- ① 『峰相記』 ② 『建武年間記』 ③ 『河海抄』
- ④ 『難太平記』 ⑤ 『元亨釈書』

(2) この史料が記された前後の戦乱について語った軍記物語に、奇抜な装束で酒色にふけり、朝廷や山門を愚弄したとみえ、当時のバサラ大名の典型として知られるのは誰か。次の中から1人選びなさい。

- ① 今川貞世 ② 足利直冬 ③ 楠木正行 ④ 新田義興
- ⑤ 佐々木導誉 ⑥ 細川頼之

問8 次の文章は、下線部(f)「茶寄合」について説明したものである。文中の空欄(エ)～(カ)に入る適切な語句をあとの語群から1つずつ選びなさい。

茶寄合には(エ)も含まれていると考えられる。(エ)は、賭け事として、茶の味を飲み分ける遊戯で、栄西の請来した茶種を贈られた(オ)が、それを高山寺の梅尾で育てたことから、梅尾茶を「本茶」とし、他の産地の茶を「非茶」として飲み当てを競った。茶寄合は多くの場合、会所にて行われ、会所は、(カ)をはじめとする唐物道具・卓・椅子・掛軸などで飾られた。

〔語群〕

- | | | | |
|----------|-------|----------|----------|
| ① 団茶 | ② 道元 | ③ 土師器 | ④ バサラ茶 |
| ⑤ 忍性(良鏡) | ⑥ 常滑焼 | ⑦ 闘茶 | ⑧ 明恵(高弁) |
| ⑨ 佐び茶 | ⑩ 青磁 | ⑪ 貞慶(解脱) | ⑫ 須恵器 |
| ⑬ 飲茶 | ⑭ 懷奘 | ⑮ 珠洲焼 | |

問9 下線部(g)「守護」の権限はしだいに強大化し、半済令もその適用範囲が拡大していった。1352年に発令された半済令が、当初対象としていた国はどこか。次の中から1つ選びなさい。

- | | |
|---------------|---------------|
| ① 山城(1国のみ) | ② 山城・丹波の2国 |
| ③ 大和・紀伊の2国 | ④ 山城・大和・近江の3国 |
| ⑤ 近江・美濃・尾張の3国 | |

問10 下線部(h)「上古の吏務」はどのような意味か。次の中から最も適切な解釈を1つ選びなさい。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① 平安時代に創始された職務 | ② 古代には類例のない官吏 |
| ③ 古代的な政治を打破する要職 | ④ 古代の役人、特に国司の職務 |
| ⑤ 古代以来の義務、特に納税 | |

問11 史料中の空欄(イ)に入る適切な語句を、次の中から1つ選びなさい。

- ① 七 ② 十二 ③ 十七 ④ 廿一 ⑤ 卅四 ⑥ 五十一

問12 下線部(i)「是円」の実名は何か。次の中から1つ選びなさい。

- ① 新田義興 ② 中原章賢 ③ 足利直義 ④ 義良親王
⑤ 北畠顕信 ⑥ 成良親王

問13 下線部(j)「方今諸国の干戈未だ止まず」とあるように、この史料が書かれた時、戦乱はおさまっていなかった。次の文章ア～カはいずれもこの史料が書かれた頃の戦いについて説明したものである。これらを起きた順に正しく並べかえたものを、あとの①～⑧の中から1つ選びなさい。

ア 足利尊氏軍と楠木正成軍が湊川で戦い、正成は自刃に追い込まれた。

イ 石津の戦いで北畠顕家が戦死し、藤島の戦いで新田義貞が戦死した。

ウ 足利尊氏軍は、北畠顕家・楠木正成らの軍に敗れ、九州へ逃れた。

エ 後醍醐天皇は京都を脱出して、吉野へたてこもった。

オ 箱根竹ノ下の戦いで、足利尊氏らが新田義貞らを撃破した。

カ 足利尊氏軍は、多々良浜の戦いで菊池武敏らを撃破し、勢力を回復した。

- ① オ→ア→ウ→カ→エ→イ ② オ→ウ→ア→カ→イ→エ
③ オ→ア→カ→ウ→イ→エ ④ オ→イ→ウ→カ→ア→エ
⑤ オ→ウ→カ→ア→エ→イ ⑥ ウ→カ→ア→エ→オ→イ
⑦ ウ→オ→イ→カ→ア→エ ⑧ ウ→ア→オ→イ→カ→エ

問14 次の文章は、この史料が書かれた頃、動乱が長引いて全国化した背景を説明したものである。文中の空欄(キ)～(サ)に入る正しい語句を、あとの語群から1つずつ選びなさい。

動乱が長引いて全国化した背景には、鎌倉時代後期からはじめていた(キ)制の解体があった。この頃、武家社会では本家と分家が独立し、それぞれの家のなかでは(ク)が全部の所領を相続して、(ケ)は(ク)に従属する単独相続が一般的になった。こうした変化は各地の武士団の内部に分裂と対立を引きおこし、一方が北朝につけば反対派は南朝につくという形で、動乱を拡大させることになった。この変化は(コ)的結合を主としてきた武士団が、(サ)的結合を重視するようになっていくことでもあった。

[語群]

- ① 農奴 ② 主従 ③ 地頭 ④ 嫡子 ⑤ 御家人
⑥ 惣領 ⑦ 庶子 ⑧ 血縁 ⑨ 封建 ⑩ 地縁
⑪ 主君 ⑫ 下人

問15 下線部(k)「延喜・天曆両聖の徳化を訪ひ」は、延喜・天曆年間が「聖代」として理想化されていたことをよく示している。『新古今和歌集』も「延喜」の『古今和歌集』の「徳化を訪ひ」編まれた。つぎの人々のうち、『新古今和歌集』の選者をつとめたのは誰か。2人選びなさい。

- ① 慈円 ② 藤原家隆 ③ 西行 ④ 式子内親王
⑤ 藤原定家 ⑥ 藤原俊成 ⑦ 阿仏尼 ⑧ 橘成季

- 3 近年史跡をめぐる散策が流行っているという。寺院や寺町を訪ねて著名人の墓地に参り、そこに眠る人物の生涯に思いをいたすというのは、確かに歴史好きにはこたえられないことである。きょうは、大塚の護国寺と、上高田の寺町かいわいを訪ねてみることにしよう。

問1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

1681年(ア)が生母桂昌院の願いにより、僧亮賢を招き開山させた護国寺は、江戸時代には將軍家の祈願寺であった。しかし、明治以降は一般の人の墓もつくられ、多くの著名人がここに眠っている。明治の元勳三人の墓もある。(イ)は松下村塾で学び、(ウ)が1863年に正規の兵以外で奇兵隊を組織すると、軍監として藩内の抗争や、第二次長州戦争、戊辰戦争で活躍、維新後は陸軍で兵制改革を推進し、(エ)の佐賀の乱、(オ)の西南戦争を鎮圧した。(カ)と(キ)に首相となり、引退後も元老として政界に君臨した。(ク)は尊王攘夷運動に従事したが、(ケ)の八月十八日の政変で失脚し、長州に逃れた七卿の一人で、王政復古後帰京し、議定などを経て、1871年太政大臣となった。(コ)は(サ)藩士の家に生まれ、尊王攘夷派として活動した。維新後は1870年参議に就任、財政通として近代産業の育成につとめたが、明治十四年の政変で下野し、翌年(シ)、東京専門学校を創設した。1898年(ス)を結成、同年日本初の政党内閣を組織した。1914年に再び首相となり、第一次世界大戦に参戦、二十一カ条の要求を(セ)政権に対しておこなった。護国寺には外国人の墓もあり、(ソ)などの設計で知られる(タ)建築家コンドルもここに眠っている。彼は(チ)などを設計した辰野金吾や、(ツ)などを設計した片山東熊らを育てた。なお近隣には大塚先儒墓所があり、赤穂浪士の義拳をたたえた室鳩巢、(テ)等寛政の三博士の墓がある。立ち寄ってみてもよいだろう。

(1) 空欄(ア)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人
選びなさい。

- ① 徳川家綱 ② 徳川家宣 ③ 徳川家光 ④ 徳川家継
⑤ 徳川吉宗 ⑥ 徳川綱吉

(2) 空欄(ウ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人
選びなさい。

- ① 真木和泉 ② 周布政之助 ③ 玉木文之進 ④ 高杉晋作
⑤ 久坂玄瑞 ⑥ 村田清風

(3) 空欄(エ)(オ)に当てはまる年代の組み合わせとして、もっとも
適切なものはどれか。次の中から1つ選びなさい。

- ① 1870年・1874年 ② 1870年・1875年 ③ 1874年・1875年
④ 1874年・1877年 ⑤ 1873年・1877年 ⑥ 1873年・1879年

(4) 空欄(カ)(キ)に当てはまる年代の組み合わせとして、もっとも
適切なものはどれか。次の中から1つ選びなさい。

- ① 1889年・1898年 ② 1883年・1888年 ③ 1883年・1900年
④ 1885年・1898年 ⑤ 1887年・1903年 ⑥ 1888年・1898年

(5) 空欄(ケ)に当てはまるもっとも適切な年代はいつか。次の中から1
つ選びなさい。

- ① 1859年 ② 1860年 ③ 1861年 ④ 1862年 ⑤ 1863年
⑥ 1864年

(6) 空欄(サ)に当てはまるもっとも適切な地名はどれか。次の中から1
つ選びなさい。

- ① 熊本 ② 佐倉 ③ 鹿児島 ④ 福井 ⑤ 金沢
⑥ 佐賀

(7) 空欄(シ)(ス)に当てはまる政党名の組み合わせで、適切なものはどれか。次の中から1つ選びなさい。

- ① 国民協会・立憲改進黨 ② 立憲改進黨・自由党
- ③ 立憲改進黨・憲政党 ④ 立憲国民党・憲政党
- ⑤ 国民協会・憲政党 ⑥ 自由党・立憲改進黨

(8) 空欄(セ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選びなさい。

- ① 孫文 ② 段祺瑞 ③ 袁世凱 ④ 蔣介石 ⑤ 吳佩孚
- ⑥ 張作霖

(9) 空欄(イ)(ク)(コ)に当てはまる人物の組み合わせ(順不同)で、適切なものはどれか。次の中から1つ選びなさい。

- ① 三条実美・大隈重信・木戸孝允
- ② 三条実美・山県有朋・松方正義
- ③ 木戸孝允・三条実美・黒田清隆
- ④ 松方正義・山県有朋・岩倉具視
- ⑤ 黒田清隆・木戸孝允・岩倉具視
- ⑥ 大隈重信・山県有朋・三条実美

(10) 空欄(タ)に当てはまるもっとも適切な語はどれか。次の中から1つ選びなさい。

- ① フランス人 ② イギリス人 ③ アメリカ人 ④ スイス人
- ⑤ ドイツ人 ⑥ カナダ人

(11) 空欄(ソ)(チ)(ツ)に当てはまる建築物の組み合わせ(順不同)で、もっとも適切なものはどれか。次の中から1つ選びなさい。

- ① ニコライ堂・鹿鳴館・東京駅
- ② ニコライ堂・東京駅・旧東宮御所(迎賓館赤坂離宮)
- ③ 東京都庁・鹿鳴館・東京駅
- ④ 日本銀行本店・三井倶楽部・東京駅
- ⑤ 鹿鳴館・旧東宮御所(迎賓館赤坂離宮)・東京国立博物館表慶館
- ⑥ 東京国立博物館表慶館・ニコライ堂・鹿鳴館

(12) 空欄(テ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選びなさい。

- ① 浅見綱齋 ② 松永尺五 ③ 野中兼山 ④ 柴野栗山
- ⑤ 木下順庵 ⑥ 佐藤一斎

問2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

中野の上高田にある寺町には、区画整備で、明治40年代に都心から移転してきた寺が数多く集まっており、著名人の墓も多い。宝泉寺には板倉重昌の墓がある。彼は(ト)の島原の乱で、幕府上使として、原城にこもる一揆勢に対する攻撃の指揮をとるが、成果があがらず、翌年新たに派遣された老中(ナ)が到着する前に総攻撃をおこなって戦死した。萬昌院功運寺には吉良義央が家臣とともに眠っている。(ニ)勅使下向の接待をめぐる、(ヌ)が江戸城中で彼に斬りつけ、即日切腹となったが、翌年(ヌ)の旧臣の討ち入りで彼は斬殺された。この事件は、浄瑠璃や歌舞伎にしたてられ、1748年(ネ)竹本座の座本であった(ノ)等によって初演されて話題となった。この寺には歌川豊国の墓もある。彼は美人画、役者絵を描いて評価が高く、また多くの門弟を育て、江戸後期の最大流派の歌川派が形成された。豊国の弟子のひとりに、武者絵や風刺版画を得意とし、「朝比奈小人嶋遊び」などの作品がある(ハ)がいる。青原寺には朱楽菅公、本名山崎

景貫が眠っている。彼は下級の幕臣で、戯作者、川柳・狂歌作家として活躍し、盟友の(ヒ)と『千載和歌集』をもじった『万載狂歌集』を編纂した。高德寺にはいわゆる正徳の治を進めた朱子学者(フ)の墓がある。彼は(ヘ)官家の創設、將軍と皇女との婚約の実現を通じて、幕府と皇室との結びつきを強め、新たに鑄造した正徳小判を、(ホ)小判と同じ金の含有量にもどして物価騰貴を防ぐなど、さまざまな改革をおこなったことで知られる。源通寺には河竹黙阿弥の墓がある。彼は幕末明治を代表する歌舞伎作者で、ことに『青砥稿花紅彩画』のような盗賊を主人公とする(マ)の作品がよく知られている。願正寺には(ミ)が眠っている。彼は日米修好通商条約が調印されると、批准書を交換するための遣米使節の正使として、米艦ポーハタン号で渡米し、アメリカ大統領に謁見した人物である。

(1) 空欄(ト)に当てはまるもっとも適切な年代はいつか。次の中から1つ選びなさい。

- ① 1630年 ② 1632年 ③ 1633年 ④ 1635年 ⑤ 1637年
⑥ 1639年

(2) 空欄(ナ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人を選びなさい。

- ① 本多正純 ② 本多正信 ③ 酒井忠清 ④ 土井利勝
⑤ 堀田正俊 ⑥ 松平信綱

(3) 空欄(ニ)に当てはまるもっとも適切な年代はいつか。次の中から1つを選びなさい。

- ① 1688年 ② 1698年 ③ 1701年 ④ 1705年 ⑤ 1707年
⑥ 1708年

(4) 空欄(ヌ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人
選びなさい。

- ① 浅野長矩 ② 高師直 ③ 大星由良之助 ④ 浅野長政
⑤ 大石良雄 ⑥ 浅野長訓

(5) 空欄(ネ)に当てはまるもっとも適切な地名はどれか。次の中から1
つ選びなさい。

- ① 大坂 ② 京都 ③ 赤穂 ④ 江戸 ⑤ 博多
⑥ 名古屋

(6) 空欄(ノ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人
選びなさい。

- ① 竹田出雲 ② 竹本義太夫 ③ 坂田藤十郎
④ 近松半二 ⑤ 市川団十郎 ⑥ 近松門左衛門

(7) 空欄(ハ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人
選びなさい。

- ① 広重 ② 歌麿 ③ 春信 ④ 国芳 ⑤ 豊春
⑥ 国貞

(8) 空欄(ヒ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人
選びなさい。

- ① 宿屋飯盛 ② 恋川春町 ③ 節松嫁々 ④ 橘曙覧
⑤ 四方赤良 ⑥ 香川景樹

(9) 空欄(フ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人
選びなさい。

- ① 荻生徂徠 ② 新井白石 ③ 林鳳岡 ④ 藤田東湖
⑤ 林春斎 ⑥ 尾藤二洲

(10) 空欄(へ)に当てはまるもっとも適切な語はどれか。次の中から1つ
選びなさい。

- ① 伏見 ② 閑院 ③ 有栖川 ④ 中川 ⑤ 桂
⑥ 京極

(11) 空欄(ホ)に当てはまるもっとも適切な語はどれか。次の中から1つ
選びなさい。

- ① 天保 ② 元禄 ③ 万延 ④ 慶長 ⑤ 宝永
⑥ 文政

(12) 空欄(マ)に当てはまるもっとも適切な語はどれか。次の中から1つ
選びなさい。

- ① 時代物 ② 怪談物 ③ 見世物 ④ 王代物 ⑤ 御家物
⑥ 白浪物

(13) 空欄(ミ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人
選びなさい。

- ① 勝義邦 ② 水野忠徳 ③ 川路聖謨 ④ 岩瀬忠震
⑤ 新見正興 ⑥ 永井尚志

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

(a)年に出された(あ)は、(い)・元田永孚らによって起草されたもので、儒教主義的な家族道徳を基礎に忠君愛国、忠孝一致を教育の基本として強調している。(あ)は、こののち長く学校教育の基本理念とされるが、それは学校制度における「教育」と「学問」の二元的構造を生み出すことにもなった。

1903年には小学校の(う)制度が定められ、教育に対する国家統制が強められた。また、政府は日露戦争後、国民に芽生え始めた個人主義的・享楽主義的傾向に対して、(b)年、勤儉節約と皇室の尊重を国民に求める(え)を發布して、国民道徳の強化に努めた。1911年に『尋常小学日本歴史』の教科書における南北朝の記載が政治問題化すると、政府は直ちに修正を行い、同年10月に(お)論に基づいて、南北朝の記載を吉野朝に改め、(か)を逆賊とする改訂版を出した。こうして小学校の教科書では、歴史上の事実も国民道徳優先の立場で選択されるようになった。

その一方、大学には「学問の自由」が認められており、歴史学の分野でも西洋流の科学的研究方法が取り入れられ、実証主義的歴史学が盛んになった。日本古代史では、(き)が『古事記』・『日本書紀』の文献学的研究を行い、これらの文献の記述には歴史的事実ではない点があることを論証した。また、憲法学者の(く)は、国家の主権は法人としての国家にあり、天皇はその最高機関であるとする(け)を確立して、政党内閣制に理論的根拠を与えた。

しかし、1930年代に入ると、国家主義思想の高まりや軍部の台頭を背景に、自由主義や民主主義の思想や研究に対する弾圧がなされるようになり、1933年に滝川事件、1937年に矢内原事件が起きた。1940年には(き)の著作も国粹主義者らから皇室の尊厳を冒すとして批判され、『(こ)』など4著作が発禁処分とされた。また、(c)年には貴族院本会議で(さ)が(く)を非難する演説を行ったことをきっかけに、その憲法学説が大きな政治問題となった。これに対して、内務省は(く)の3著作を発禁処分とし、(し)内閣は(す)を出して事態の収拾にあたった。

問1 文中の空欄(あ)～(す)に入る適切な語句を次の中から1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|-----------------|------------|-----------|--------|
| ① 足利尊氏 | ② 井上毅 | ③ 上杉慎吉 | ④ 大木喬任 |
| ⑤ 岡田啓介 | ⑥ 桂太郎 | ⑦ 河合榮治郎 | ⑧ 菊池武夫 |
| ⑨ 久米邦武 | ⑩ 楠木正成 | ⑪ 津田左右吉 | ⑫ 穂積八束 |
| ⑬ 美濃部達吉 | ⑭ 森有礼 | ⑮ 吉野作造 | |
| ⑯ 学事奨励に関する太政官布告 | ⑰ 学制 | ⑱ 学校令 | |
| ⑲ 義務教育 | ⑳ 教育費無償 | ㉑ 教育勅語 | |
| ㉒ 神代史の研究 | ㉓ 憲政の常道 | ㉔ 国定教科書 | ㉕ 古代研究 |
| ㉖ 国家有機体説 | ㉗ 国体の本義 | ㉘ 国家総動員法 | |
| ㉙ 国体明徴声明 | ㉚ 国民精神作興詔書 | ㉛ 臣民の道 | |
| ㉜ 天皇機関説 | ㉝ 天皇主体説 | ㉞ 北朝正統 | ㉟ 戊申詔書 |
| ㊱ 南朝正統 | ㊲ 南北朝合体 | ㊳ 日本文化史研究 | |
| ㊴ 民本主義 | ㊵ 立憲政体論 | | |

問2 空欄(a)～(c)に当てはまる数字を次の中から1つずつ選びなさい。

- | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| ① 1872 | ② 1886 | ③ 1888 | ④ 1890 | ⑤ 1905 | ⑥ 1908 |
| ⑦ 1910 | ⑧ 1915 | ⑨ 1933 | ⑩ 1935 | ⑪ 1937 | ⑫ 1941 |

問3 空欄(あ)(え)(す)に該当する史料を、次の中から1つずつ選びなさい。なお、史料は一部抜粋である。

- ① 恭しく惟みるに、わが国体は、天孫降臨の際下し賜へる御神勅に依り明示せらるゝ所にして、万世一系の天皇国を統治し給ひ、宝祚の隆は天地と与に窮なし。されば憲法発布の御上諭に「国家統治ノ大権ハ之ヲ祖宗ニ承ケテ之ヲ子孫ニ伝フル所ナリ」と宣ひ、憲法第一条には「大日本帝国ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス」と明示し給ふ。
- ② 朕惟フニ方今人文日ニ就リ月ニ將ミ、東西相倚リ彼此相濟シ以テ其ノ福利ヲ共ニス。朕ハ爰ニ益々国交ヲ修メ友義ヲ惇シ、列国ト与ニ永ク其ノ慶ニ頼ラムコトヲ期ス。願ミルニ日進ノ大勢ニ伴ヒ、文明ノ恵沢ヲ共ニセムトスル。固ヨリ内国運ノ發展ニ須ツ。
- ③ 人々自ラ其身ヲ立テ、其産ヲ治メ、其業ヲ昌ニシテ、以テ其生ヲ遂ル所以ノモノハ他ナシ、身ヲ修メ、智ヲ開キ、才芸ヲ長スルニヨルナリ。而テ其身ヲ修メ、智ヲ開キ、才芸ヲ長スルハ学ニアラサレハ能ハス。是レ学校ノ設アル所以ニシテ……凡人ノ當ムトコロノ事、学アラサルハナシ。
- ④ 朕惟フニ国家興隆ノ本ハ国民精神ノ剛健ニ在リ。之ヲ涵養シ之ヲ振作シテ、以テ国本ヲ固クセサルヘカラス。……国体ニ基キ淵源ニ遡リ、皇祖皇宗ノ遺訓ヲ掲ケテ其ノ大綱ヲ昭示シタマヒ、後又臣民ニ詔シテ忠実勤儉ヲ勸メ、信義ノ訓ヲ申ネテ荒怠ノ誠ヲ垂レタマヘリ。
- ⑤ 朕惟フニ我カ皇祖皇宗国ヲ肇ムルコト宏遠ニ徳ヲ樹ツルコト深厚ナリ。我カ臣民克ク忠ニ克ク孝ニ億兆心ヲ一ニシテ世々厥ノ美ヲ濟セルハ此レ我カ国体ノ精華ニシテ、教育ノ淵源亦実ニ此ニ存ス。
- ⑥ 大日本帝国は、万世一系の天皇皇祖の神勅を奉じて永遠にこれを統治し給ふ。これ、我が万古不易の国体である。而してこの大義に基づき、一大家族国家として億兆一心聖旨を奉体して、克く忠孝の美德を発揮する。これ、我が国体の精華とするところである。この国体は、我が国永遠不変の大本であり、国史を貫いて炳として輝いてゐる。而してそれは、国家の発展と共に弥々鞏く、天壤と共に窮るところがない。我等は先づ我が肇国の事実の中に、この大本が如何に生き輝いてゐるかを知らねばならぬ。